

【研究の全体構造図】

学校教育目標

児童生徒が主体的に学習に取り組みながら、病気や障がいを乗り越え、希望をもって明るく強く生き抜く豊かな人間性を育む。

重点目標

特別支援教育の専門性向上のための研究及び研修を充実させる。

研究主題

主体的、対話的で深い学びの実現に向けた自立活動の取り組み

研究目的

「主体的、対話的で深い学び」の実現に向け、Co-MaMe等のアセスメントツールの活用を通して、児童・生徒の実態を適切にとらえ分析、実践を行い充実した自立活動の指導支援へとつなげる。

研究仮説

多様化する児童生徒のニーズを把握し、一人一人の学びを支えるために必要なことを明確にした上で、指導・支援を行い、児童生徒が主体的対話的で深い学びの学習に取り組むことができるのではないかと。

研究構想

各学部に分かれて、研究仮説に迫るためのサブテーマを設け、1年間の事例研究をまとめる。そのまとめた事例研究を全職員で学び合うことで、主体的、対話的で深い学びについてさらに考える機会にする。

研究実践

小学部

中学部

高等部

令和5年度 校内研究予定

	月	研究内容
	4/24	職員会議にて「全体構想図」を周知する
②	5/18	研究日①「サブテーマ、目的、研究内容、研究方法」について話し合い
③	6/14	研究日②「サブテーマ、目的、研究内容、研究方法」決定
	7/12	研究日③「研究推進」
④	7/18	全体研究会①職員会議にて 各学部の「サブテーマ、目的、研究内容、研究方法」周知
	7/31	岩手県病弱虚弱教育研究大会 岩手県高等学校教育研究会特別支援教育部会講演会 講演①講師：山形大学大学院教育実践研究科 教授 三浦 光哉 氏 演題：「通常学級における発達障がい児への支援（仮）」 講演②講師：株式会社ソルド 代表取締役 栃内 恵子 氏 演題：「放課後等デイサービス・児童発達支援事業が考える学校の役割と期待について（仮）」
⑤	8/28	研究日④「研究推進」
⑥	9/15	研究日⑤「研究推進」
⑦	10/18	研究日⑥「研究推進」
⑧	11/15	研究日⑦「研究推進」
⑨	12/8	研究日⑧「研究推進」
⑩	1/16	研究日⑨「研究推進・今年度のまとめ」
⑪	2/9	研究日⑩「研究推進・次年度に向けて」
	2/28	全体研究会②「今年度の研究のまとめと次年度の校内研究について」